

あなたご自身のことについておたずねします

問1 あなたの性別について、教えてください。

- | | | | |
|-------|-------|----------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない | 4. その他 |
|-------|-------|----------|--------|

問2 あなたの年齢は、どの年代にあてはまりますか。

- | | | |
|---------|---------|-----------|
| 1. 20歳代 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 |
| 4. 50歳代 | 5. 60歳代 | 6. 70歳代以上 |

問3 あなたの家族構成はどれにあてはまりますか。

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 単身世帯（本人だけの世帯） | 2. 1世代世帯（夫婦（パートナー）だけの世帯） |
| 3. 2世代世帯（親と子どもの世帯） | 4. 3世代世帯（祖父母と親と子どもの世帯） |
| 5. その他（ | ） |

問4 あなたは現在、結婚（事実婚を含む）していますか。

1. 結婚している（配偶者・パートナーがいる）

2. 結婚していない
3. 結婚していたが、離別・死別した

【問4で「1. 結婚している（配偶者・パートナーがいる）」と回答した方に伺います。】

○付問1 あなたと配偶者等の労働形態は次のどれにあたりますか。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. ふたりとも働いている | 2. 夫のみ働いている |
| 3. 妻のみ働いている | 4. ふたりとも働いていない |

問5 あなたは、「LGBT」（※2ページに説明あり）という言葉を知っていますか。

- | |
|---------------------------|
| 1. 言葉も内容も知っている |
| 2. 言葉を見聞きしたことはあるが、内容は知らない |
| 3. 知らない |

※LGBT…次の言葉の頭文字をとって組み合わせた言葉で、セクシャルマイノリティ（性的少数者）を表す言葉の一つ

L（レズビアン）女性を好きになる女性

G（ゲイ）男性を好きになる男性

B（バイセクシュアル）男性を好きになったり女性を好きになったりする人

T（トランスジェンダー）出生時に割り当てられた性別とは異なった性で生きる人

男女共同の考え方についておたずねします

問6 あなたは「男女共同参画社会」という言葉を知っていますか。

1. 言葉も内容も知っている
2. 言葉は見聞きしたことはあるが、内容は知らない
3. 知らない

※男女共同参画社会…男性も女性も、意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる社会

問7 あなたは「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どのように思いますか。

1. 賛成
2. どちらかといえば賛成
3. わからない
4. どちらかといえば反対
5. 反対

仕事についておたずねします

問8 あなたの職業は何ですか。

※複数の仕事がある場合は、主なものを1つお答えください。

1. 正社員・正職員
2. 会社や団体の役員
3. 派遣社員・契約社員
4. パート・アルバイト
5. 農林漁業
6. 自営業（家族従業員）

7. 学生
8. 家事・育児・介護に専業
9. 無職
10. その他（ ）

【問8で「1」～「6」を選んだ方に伺います。】

○付問1 あなたの職場では、男女平等であると思いますか。1つお選びください。

1. 男性が優遇されている
2. どちらかと言えば男性が優遇されている
3. 男女平等である
4. どちらかと言えば女性が優遇されている
5. 女性が優遇されている

問9 育児休業についてお答えください。

【職場に、育児休業の制度がある方に伺います。職場に制度がない方は問9-②へ】

問9-① あなたは「育児休業」を取得したことがありますか。

1. 取得したことがある
2. 取得したことがない（理由 _____）
3. 子どもはいない

※育児休業…子どもが1歳になるまでの間で希望する期間、育児のために休業できる制度

【全員の方に伺います。】

問9-② あなたは男性が「育児休業」を取得することについてどう思いますか。
1つお選びください。

1. 積極的に取ったほうがよい
2. どちらかと言えば取ったほうがよい
3. どちらかと言えば取らないほうがよい
4. 取らないほうがよい
5. わからない

問9-③ あなたは男性が「育児休業」を取得できない、または取得しない理由はなぜだと思えますか。1つお選びください。

1. 女性の方が育児に適していると思うから
2. 男性が育児休業を取得する例がない、または少ないから
3. 職場の理解が得られないから
4. 仕事に支障があるから
5. 収入が減るから
6. その他（具体的に _____）

【出産経験のある方（出産経験のある配偶者（パートナー）がいる方）に伺います。】

問10 あなた（あなたの配偶者（パートナー））は、第1子出産前に仕事に就いていましたか。
出産後、仕事はどうしましたか。

1. 仕事に就いていなかった
2. 出産・育児のため、仕事を辞めた後は仕事をしていない。
3. 出産後まもなく仕事に復帰した
4. 産後休暇後、仕事に復帰した
5. 産後休暇・育児休業後、仕事に復帰した

問11 介護休業についてお答えください。

【職場に、介護休業の制度がある方に伺います。職場に制度がない方は問11-②へ】

問11-① あなたは「介護休業」を取得したことがありますか。

1. 取得したことがある
2. 取得したことがない（理由 _____）
3. 介護が必要な家族はいない

※介護休業・・・要介護状態の家族を介護するために休業できる制度

【全員の方に伺います。】

問11-② あなたは男性が「介護休業」を取得することについてどう思いますか。

1つお選びください。

1. 積極的に取ったほうがよい
2. どちらかと言えば取ったほうがよい
3. どちらかと言えば取らないほうがよい
4. 取らないほうがよい
5. わからない

問11-③ あなたは男性が「介護休業」を取得できない、または取得しない理由はなぜだと思えますか。1つお選びください。

1. 女性の方が介護に適していると思うから
2. 男性が介護休業を取得する例がない、または少ないから
3. 職場の理解が得られないから
4. 仕事に支障があるから
5. 収入が減るから
6. その他（具体的に _____）

問12 あなたは一般的に女性が職業につくことに対してどう思いますか。

1つお選びください。

1. 女性は職業につかず、家事や習い事・地域活動に専念したほうがよい
2. 結婚するまでは職業につくが、結婚後は家事・育児に専念したほうがよい
3. 結婚し、子どもができるまでは職業につくが、子どもが生まれたら家事・育児等に専念したほうがよい
4. 子どもが生まれたら職業から離れるが、子どもに手がかからなくなったら再び職業に就いたほうがよい
5. 結婚して子どもができて、職業を持ち続けたほうがよい
6. わからない
7. その他（具体的に _____）

問13 あなたは女性が働き続けるためには、今後どのようなことが必要だと思いますか。
3つ以内でお選びください。

1. 育児・介護休業制度の充実
2. 結婚・出産・育児後の再雇用制度の充実
3. 保育・介護施設等の整備
4. 多様な雇用形態（時間短縮労働等）
5. 家族の理解や協力を得ること
6. 女性自身が能力等を高めること（女性の職業能力の開発・向上）
7. 労働条件の改善（昇進・昇格等）
8. 男性の意識を変えること（家事育児参加・男性の労働時間の削減）
9. その他（具体的に)

問14 あなたは「マタニティ・ハラスメント」について知っていますか。

1. 言葉も内容も知っている
2. 言葉を見聞きしたことはあるが、内容は知らない
3. 知らない

※マタニティ・ハラスメント…働く女性が妊娠・出産を理由に解雇・雇止めをされたり、妊娠・
出産によって職場で受ける精神的・肉体的なハラスメントのこと

問15 あなたは「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」について知っていますか。

1. 言葉も内容も知っている
2. 言葉を見聞きしたことはあるが、内容は知らない
3. 知らない

※ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）…暮らしを支える仕事と、欠かすことができない
家事・育児、近隣との付き合いなどが調和され、一人ひとりが望む生き方ができる社会のこと

問16 あなたは、仕事とプライベート（家庭や地域活動、趣味など）の時間について、
 実際（現状）にどのようにしていますか。（あるいは、してきましたか。）
 また、理想はどのようにしたいですか。
 実際（現状）と理想について1つずつお選びください。

○実際（現状）

1. プライベートよりも、仕事を優先にしている（してきた） 2. プライベートと仕事を、両立している（してきた） 3. 仕事よりも、プライベートを優先している（してきた） 4. その他（具体的に)
--	---

○理想

1. プライベートよりも、仕事を優先したい 2. プライベートと仕事を、両立したい 3. 仕事よりも、プライベートを優先したい 4. その他（具体的に)
--	---

家庭生活についておたずねします

問17 あなたの家庭では、現在次のことは主にどなたが担当していますか。
 ①～⑧の各項目について1つずつお選びください。

	主に 男性	主に 女性	家庭内で 協力してる	該当 なし	その他 (自由記述)
①家計費のやりくり	1	2	3		
②食事の準備	1	2	3		
③食事の片付け	1	2	3		
④掃除	1	2	3		
⑤洗濯	1	2	3		
⑥子どもの世話	1	2	3	4	
⑦高齢者、病人の看護・介護	1	2	3	4	
⑧地域活動	1	2	3		

問 18 あなたの家庭では、男女平等であると思いますか。1つお選びください。

1. 男性が優遇されている
2. どちらかと言えば男性が優遇されている
3. 男女平等である
4. どちらかと言えば女性が優遇されている
5. 女性が優遇されている

地域活動についておたずねします

問 19 あなたは次の①～④にあげるような活動に、それぞれどの程度参加していますか。

①～④の項目ごとに当てはまる番号を1つずつお選びください。

	よく 参加する	ときどき 参加する	参加しない
①町内会、自治会などの活動	1	2	3
②ボランティアなどの奉仕・支援活動	1	2	3
③趣味の会、スポーツなどの活動	1	2	3
④PTA活動	1	2	3

問 20 東日本大震災では、避難所等において男女のニーズの違いや多様な生活者の視点の重要性が指摘されました。防災・災害復興対策で、あなたが必要だと思う対応は何ですか。

3つ以内でお選びください。

1. 授乳や着替え場所を確保するなど、配慮された避難所の設置・運営体制
2. 高齢者や障害者、外国人、乳幼児等への、災害時の救援医療体制
3. 衛生用品や生活必需品、備蓄品の供給体制
4. 男女両方の相談員を配置するなど、被災者が安心して受けられる相談体制
5. 子育てや介護で自宅にいる方への、災害時の正確・迅速な情報連絡体制
6. 避難所でのハラスメントや性暴力の予防と相談体制
7. その他（具体的に _____)

問21 栗原市では、自治会などの地域活動において、会長や役員に女性が少ないのが現状ですが、あなたのお住まいの地域で、女性のリーダーが少ない理由はなぜだと思いますか。1つお選びください。

1. 女性は家事・育児・介護などで忙しいから
2. 組織をまとめることは、女性には向いていないから（男性の方が適しているから）
3. 会長や役員には男性がつき、女性は補助的役職につく慣習があるから
4. 女性がリーダーになるべきではないという雰囲気があるから
5. 女性が責任のある役を引き受けたがらないから
6. 女性が発言しにくい雰囲気があるから
7. 家族の理解や協力が得られないから
8. その他（具体的に _____)
9. わからない

教育についておたずねします

問22 あなたは、理想として自分の子どもにはどの程度の教育を受けさせたいと思いますか。女の子、男の子のそれぞれについて、1つずつお選びください。

	中学校	高等学校	専門学校	短期大学	大学	大学院	その他
女の子	1	2	3	4	5	6	7
男の子	1	2	3	4	5	6	7

問23 男女共同参画の意識を育てるために、学校教育の場であなたは特にどのようなことを望みますか。3つ以内でお選びください。

1. 生活指導や進路指導において、男女の別によらず能力を生かせるように配慮する
2. 男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実させる
3. 保護者と教職員が共に男女平等教育について学習する機会をもつ
4. 管理職（校長や教頭など）に女性を増やしていく
5. 出席簿の順番など、男女を分ける習慣をなくす
6. 男女にかかわりなく、働くことの意義を教える
7. 互いの性や多様な性を尊重する性教育を充実する
8. 現状のままでよい
9. その他（具体的に _____)

問 24 男女共同参画の意識を育てるために、社会教育の場であなたは特にどのようなことを望みますか。3つ以内でお選びください。

1. 社会通念や慣習を改めるための啓発活動を実施する
2. 女性リーダーを養成するための講座やセミナーを開催する
3. 保育所、幼稚園及び小・中学校の保護者会等における家庭教育学級を開催する
4. 家庭教育に関する相談体制の充実を図る
5. 人権問題について学ぶことのできる講演会を開催する
6. 男性が参加しやすい内容・企画の講座を開催する
7. 男女問わず生涯にわたる学習やスポーツ活動の機会を充実させる
8. 現状のままでよい
9. その他（具体的に

)

少子化についておたずねします

問 25 出生率が低くなっていますが、その要因と思うものを3つ以内でお選びください。

1. 教育費など経済的負担が大きいから
2. 仕事を持つ女性の仕事と子育ての両立が困難だから
3. 育児等に対する職場の理解が得難いから
4. 保育に関する支援設備・制度が十分でないから
5. 結婚しない人や晩婚の人が増えたから
6. 出産や育児に対し、精神的・肉体的負担が大きいから
7. 結婚や子どもをもつことに対する価値観が変わってきたから
8. 子どもに十分に手をかけて育てたいから
9. 子育てが、自分や夫婦の生き方の妨げとなるから
10. 環境問題や社会保障など、将来に不安があるから
11. その他（具体的に)

問 26 今後、安心して子どもを産み育てるために、どのようなことが必要だと思いますか。
3つ以内でお選びください。

1. 児童手当など、経済的支援の充実
2. 保育施設や、長時間保育や病後保育など保育制度の充実
3. 育児サークルや子ども会など、地域のネットワークづくりの推進
4. 児童クラブなど放課後に児童が過ごせる制度の充実
5. 子どもを預かったり、施設への送迎などを行うファミリー・サポート事業（※）の充実
※ファミリー・サポート事業…子育てを互いに支え合うための市民組織による子育て支援事業（会員相互での支援）
6. 子育て広場や子育て相談などを行う子育て支援センター事業の充実
7. 育児に対する家族の理解と協力
8. 子育て中のフレックスタイム勤務（時間差出勤）や父親の育児休業を取得しやすい職場環境
9. 未婚や非婚での出産・育児に対する社会の理解と支援
10. 家族観や人生観の多様性を尊重する社会づくり
11. 出産や育児に対する相談体制の充実
12. その他（具体的に)

介護についておたずねします

問27 高齢化が進み、介護を必要とする高齢者が増えていますが、もしあなたに介護が必要になった場合、どのようにしたいと思いますか。1つお選びください。

1. 主として、家族、親族に介護してもらう
2. 家族、親族に中心となって世話をしてもらい、その足りない部分を在宅福祉サービスでおぎなってもらう

3. 主として、在宅福祉サービスなどを中心に利用して、家庭で世話をしてもらう
4. 介護者（看護師・家政婦など）を雇って世話をしてもらう
5. 施設（老人ホームなど）に入り、世話をしてもらう
6. わからない
7. その他（具体的に)

【問27で「1. 主として、家族、親族に介護してもらう」または「2. 家族、親族に中心となって世話をしてもらい、その足りない部分を在宅福祉サービスでおぎなってもらう」と答えた方に伺います。】

○付問1 それでは、主として家族のどなたに介護をしてもらいたいですか。
1つお選びください。

1. 配偶者
2. 息子
3. 娘
4. 息子の配偶者
5. 娘の配偶者
6. その他の家族
7. わからない

男女共同参画社会の実現についておたずねします

問 30 男女共同参画社会の推進のために、栗原市はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。3つ以内でお選びください。

1. 条例の制定や制度の面で見直しを行う
2. 女性を政策決定の場に積極的に登用する
3. 各種団体の女性リーダーを養成する
4. 職場における男女の均等な雇用の機会と待遇の確保を推進する
5. 女性の就労の機会を増やしたり、職業教育や訓練を充実させる
6. 保育や介護の施設、サービスを充実させる
7. 学校教育や社会教育など、学習の機会を充実させる
8. 情報提供や交流の場、相談体制を充実させる
9. 市内在住外国人に対する相談体制を充実させる
10. 広報誌やホームページ、パンフレットなどで周知・啓発を図る
11. その他（具体的に

問 31 その他、男女共同参画についてご意見やお気づきの点がありましたら、ご自由にお書きください。

以上で質問は終了です。ご協力ありがとうございました。